

令和5年度第3回大磯町文化財専門委員会議 議事録

1. 日 時 令和6年3月28日(木)
開会時間/午前10時 閉会時間/午前11時40分

2. 場 所 大磯町立図書館 2階(大)会議室

3. 出席者

(委 員) 薄井和男/委員長
田尾誠敏/副委員長
山崎祐子/委員
細井 守/委員
山崎鯛介/委員

(事務局) 熊澤 久/教育長
大槻直行/教育部長
北水慶一/生涯学習課長
熊澤香織/生涯学習課副課長
東 真江/生涯学習課係長
原田睦子/生涯学習課主任主事

- ・委嘱式
- ・委員長、副委員長選出
- ・委員長、副委員長挨拶

4. 傍聴者 無し

(開 会)

- ・会議成立の確認
- ・会議公開の確認
- ・傍聴者有無確認
- ・資料の確認

5. 前回会議録の確認

6. 議事

議題(1) 令和5年度文化財関連事業の進捗状況について

事務局から資料の説明を行った。

- ・県指定文化財「鷹取神社の社叢林」について、神社管理者により、神奈川県と町の保存修理等補助金を交付して、剪定・伐採工を実施した。
- ・令和6年1月20日に、寺坂の王福寺で文化財消防訓練を実施した。
- ・文化財説明板板面張替修繕について、委員の皆様にご校正いただき感謝申し上げます。12月28日に修繕が完了した。
- ・令和5年度は、埋蔵文化財の試掘調査を3月までに7件実施した。

主な質疑応答は以下のとおり

[文化財担当者会議について]

- (委員) 県・市町村文化財担当者会議の埋蔵文化財のデジタル化について。
- (事務局) 神奈川県遺跡地図及び台帳については、紙媒体で運用している。今後は神奈川県がデジタル化し、インターネットで公開する予定。データ入力は市町村が行う。
- (委員) 今後、会議開催はオンラインで行うのか。
- (事務局) 第1回会議は神奈川県埋蔵文化財センターで実施している。
- (委員) 顔合わせは大事だと考えるが。
- (事務局) 1時間の会議に何時間もかけて出かけるのはつらいところがある。

議題（2）令和6年度文化財関連事業の進捗状況について

事務局から資料の説明を行った。

- ・およそ例年通りに実施する予定。文化財看板板面修繕を予定している。

主な質疑応答は以下のとおり

[文化財看板板面更新について]

- (委員) 文化財看板板面の耐用年数は何年くらいか。
- (事務局) 耐久性のある素材を使用しているが、10年もたないと業者から言われている。日当たりの良い場所は早く劣化している。

[釜口古墳について]

- (委員) 釜口古墳のイノシシ被害について。
- (事務局) 最近は被害報告を聞かない。イノシシの苦手な水仙が増えているようだ。

議題（3）大磯町文化財指定候補等について

事務局から資料の説明を行い、委員の意見をうかがった。

- ・無形民俗資料候補の中丸のサイトバライや西小磯八坂神社の祭（オテンノウサン）について、令和5年度の様子を説明した。
- ・地元が指定を望むかが重要で、地元と相談する必要がある。
- ・祭は地域復興の原動力。指定することでコミュニティの維持に貢献できる。

- ・ 建造物候補のエリザベスサンダースホームや六所神社や火葬場について説明した。
- ・ エリザベスサンダースホーム所有者の協力を得ることが必要。
- ・ 六所神社は本殿・拝殿・石垣についてまとめて進めていくのはどうか。
- ・ 火葬場を文化財にした事例があれば提示されたい。

議題（４）その他

- ・ 次回の文化財専門委員会議は、7月の予定。

（ 閉 会 ）